

事業の概況

令和1年度は、変化するニーズに対応した“お客様の豊かな生活への支援”、地域の稼ぐ力や雇用創出につながる“地元企業への支援”に資する取り組みを通じ、地域への貢献を目指す営業活動を展開してまいりました。

主要な経営指標の推移

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度
経常収益	千円	2,517,462	2,436,478	2,237,451	2,378,057	2,355,036
経常利益又は経常損失(△)	千円	815,053	808,357	529,616	206,203	330,390
当期純利益又は当期純損失(△)	千円	769,548	568,530	415,987	319,124	380,571
出資総額	百万円	9,659	9,652	9,644	9,635	9,624
普通出資	百万円	659	652	644	635	624
優先出資	百万円	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
出資総口数	千口	1,679	1,665	1,648	1,630	1,608
普通出資	千口	1,319	1,305	1,288	1,271	1,248
優先出資	千口	360	360	360	360	360
純資産額	百万円	26,121	26,248	26,359	26,770	26,165
総資産額	百万円	259,170	260,363	241,338	261,964	251,354
預金積金残高	百万円	221,773	222,607	203,835	224,042	214,431
貸出金残高	百万円	65,339	62,297	65,339	70,548	72,035
有価証券残高	百万円	51,747	52,139	51,465	52,196	54,949
単体自己資本比率	%	31.05	31.37	32.83	29.98	28.33
普通出資に対する配当金(出資1口当たり)	円	10	10	10	10	10
優先出資に対する配当金(出資1口当たり)	円	75	55	30	0	5
役員数	人	10	10	10	9	9
うち常勤役員数	人	7	7	7	6	6
職員数	人	133	137	130	142	131
会員数	人	21,302	21,270	21,151	21,013	20,810

令和1年度決算概要

預金積金

個人預金、一般法人預金はともに増加しましたが、地方公共団体からの震災復興関連資金が減少したことにより、前年度末比96億11百万円(4.28%)減少の2,144億31百万円となりました。

貸出金

個人、法人を問わず、地域の幅広いお客様の資金ニーズにきめ細やかにお応えすることにより、前年度末比14億87百万円(2.10%)増加し、720億35百万円となりました。

損益

コア業務純益は前年度末比33百万円増加の5億56百万円となりました。当期純利益も61百万円増加の3億80百万円を確保しております。

自己資本比率

自己資本額は前年度末より3億63百万円増加し262億15百万円、自己資本比率は28.33%と十分な健全性を確保しております。

不良債権比率

適正な償却・引当てを実施しており、金融再生法上の不良債権額は31億41百万円、不良債権比率は4.33%となっております。

令和2年度事業の展望と課題

新型コロナウイルス感染症の影響を受けるお客様に対し、スピード感を持った着実な対応を行うとともに、ご相談・ご要望にはきめ細やかに対応してまいります。また、三陸道沿線を中心に営業を強化し、経営基盤の強化を図るとともに、お客様の課題解決に向けた価値ある提案などにより、地元企業の生産性向上や地域経済の活性化、地方創生に資する活動を行い、当金庫の根をより深く、地域の隅々までしっかり張り巡らし、地域社会を支えてまいります。

石巻信用金庫

地域やお客様が抱える様々な問題や課題に対応する人財を育成し、単独では対応できない問題には業界の総合力を活用するなど相談機能をさらに強化し、金融面・非金融面等幅広く、地域経済を支えていく。

令和2年度事業方針

地域と共に未来へ歩み続ける地元の金融機関を目指して

持続可能なビジネスモデルの構築に向け、「地域との係わり」をより強化する。

金融仲介機能の質的向上に取り組み、地域再生から地域貢献・顧客貢献を最重要課題とし、地域と共に発展する。

事業方針

具体的内容

持続可能な
ビジネスモデル構築と
経営力の強化

●環境変化に対応した競争力の強化と、経営体質の強化

- ◇金融仲介機能を十分に発揮し、地域に新たな付加価値を生み出し、地域再生・活性化に貢献。
- ◇総合相談センターの活用や、新店舗による新たな営業基盤の構築。
 - ・コンサルティング機能の発揮による、お客様ニーズに応える課題解決型金融。
 - ・事業性評価の深掘り、金融仲介機能の発揮による資金需要の創造、お客様シェア拡大。
 - ・中小事業者の事業再生、個人のお客様の生活支援資金の相談、各種融資商品の提供などを通じたお客様ニーズに適応した課題解決策の提案等による、お客様満足度の向上。
 - ・法令遵守態勢の充実・強化、ガバナンス強化、リスク管理態勢の強化。

地方創生・地域活性化に
向けた取り組み

●「包括連携に関する協定」による地方創生の実現に向けた取り組みの推進

- ◇非金融面での支援など、幅広い分野での連携・協力による地方創生への取り組み。

地域に密着した
お客様指向の経営

●お客様との絆を重視した課題解決型金融の強化

- ◇地域の事業者が抱えている事業承継問題に対して積極的に関与し、地域経済の持続的な活性化を実現させる。
- ◇地域経済の再生・活性化のため、一歩踏み込んだサービス、情報提供を行い、地域やお客様との絆を深め、地域密着型金融の強化を図る。
- ◇地元企業のライフステージに応じたコンサルティングの提供や、成長への支援。

専門性を持ち、
地域の期待に応える
「信用金庫人」の
育成と活用

●人財育成と役職員の意識改革による現場力の向上

- ◇金融業務に関する専門性の向上はもとより、お客様や地域の発展のための意欲と情熱、そして使命感を持ち、自ら考え行動する「信用金庫人」を育成
 - ・「情熱」「責任感」「行動力」のある人材の育成、経営コンサル能力の向上を重点に現場力の向上。
 - ・自主的に学ぶ風土の醸成と、自己啓発を支援する態勢整備。
 - ・ハラスメント防止に向けた取り組み。